

第5回熊本駅周辺地域まちづくり推進協議会

会 次 第

日時：平成17年5月18日（水）午後1時30分～
場所：ニュースカイホテル「玉樹」

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

(1) 報告事項

第4回協議会の意見概要(資料1)

(2) 協議事項

平成16年度協議会検討結果報告書(資料2)

平成17年度の検討予定事項(資料3)

4 その他

【第4回協議会分野別意見概要】

分野	意見概要
1. まちづくり	
1-1 地区計画	* 地区区分の設定は、今後の協議の中で進めていくという事でいいのか
1-2 その他	* ハードばかりが先行している。まちづくりの観点からハードを見直すことを並行して進めるべき * 協議会に出ている案は、周辺の既存の民間施設との融合を図るという事を検討して出ているのか。
2. 交通	
2-1 駅前広場	* 駅前広場は貴重な空間。一般駐車場で利用するのは好ましくない。 * 一般車整理場から、北へ抜ける通りを検討すべき。 * この計画では、一般車乗降場は相当混雑する。 * 駅前に施設を盛り込みすぎ。狭い駐車場を作るのではなく、緑化などのシンプルな使い方をするなど、もっと機能的にした方がいい。 * JR ホテル前はタクシープールではなく、商業地区、表玄関として有効利用した方がよい。 * バスの停留所が3箇所に分散していると利用者に分らない。 * JR さんの神話（福岡行き的高速バスは、管轄内に置かない、JR 駐車場を整備する）が存在するか、しないか、この議論を始めにする必要がある。 * 熊本駅にいろいろな交通機関を集約させることが必要である * 暫定形としては認めて、完成形は決めなくてもいいのか教えてほしい。 * 完成形の駅前広場を今後一部修正可能ということで認めるのは難しい。 * 完成形については、いくつかのケースを提示して、漠然とした形で進めるほうがいい。
2-2 道路	（ホテルニューオータニ西側市道の歩行者専用道路化の計画について） * 再開発の先頭集団として走ってきたニューオータニに対して、裏の道を歩行者専用道路にするのは如何なものか。 * 協議会である程度の方向を決定した後、道路交通の問題に触れ、修正を加えるのは難しい（例えばニューオータニの裏の道路に関して） * 道路交通の問題は、既存施設が生きるか死ぬかの問題である * 今現在使っている道路が使えなくなると、既存施設の営業にも関わってくるので、地元住民の話を反映してほしい。 * 道路交通に関して変更があるという答えを頂かないと、協議の合意を得るのは難しい。

2-3 その他	<ul style="list-style-type: none"> * タクシーの乗降場が離れている場合は、お客さんを降ろした後、お客さんがひろえず、タクシーは採算が取れないのでは。 * バス路線の議論は、バスセンター構想等のソフトの議論を行った後、ハードを検討すべき。
3. 河川・緑地	<ul style="list-style-type: none"> * 坪井川の親水空間について、緩やかな段差をつけて、水面に降りるようになるのは可能か。
4. その他	<ul style="list-style-type: none"> * 合庁委員会には JR 担当者が入っている。本委員会にも JR さんの参加が必要である。 * 合同庁舎のレイアウトについて、合同庁舎の位置は風当たりが強いので、そのような環境面に関しても検討が必要。 * 駅舎のデザインに関して、熊本城等に捉われるあまり、デザインの失敗しないか心配。 <p>(平成16年度協議会の取りまとめ報告書について)</p> <ul style="list-style-type: none"> * 協議会で合意を得るのは地元との協議へ入るための案という事でのいいのか。 * 基本の骨格は合意をし、部分的に変更可能な場合は、変更可能という事でいいのか。 * 計画を進める中で出てきた問題点(悪い部分)を箇条書きでいいので示してほしい。 * 報告書には今日までの課題を付記する必要がある。 * 今まで我々が提案してきたことが、こんな形でばたばたと決まるのは心苦しい * 絵だけが一人歩きして、誤解を生まないように、報告書の中で記載する必要がある。 * 報告書の取りまとめは、課題が残っているという認識で進める必要がある。 * 課題ごとに、小委員会の設置を検討すべき。